

「都市交通フォーラム@関西」開催!



市民、事業者、行政が三位一体となった21世紀に相応しい
「人と環境にやさしい交通まちづくり」を提言します。

日時：2016年3月5日(土) 14時～17時

場所：弁天町ORC200生涯学習センター講堂
(JR環状線・地下鉄中央線 弁天町駅前 ORC200内)

テーマ

関西からの発進、三位一体の都市交通まちづくり!



討議内容:

(1) 基調講演

地域を活性化した交通シームレス

(広島市横川駅交通結節改善事業の効果検証)

国土交通省国土技術政策総合研究所

ITS研究室 室長 牧野浩志氏

(2) 主催団体等によるパネルディスカッション

(3) 参加者による交流会

コーディネーター 大阪産業大学教授 波床正敏氏

参加予定団体:

行政、事業者、市民・支援団体、経済団体、労組団体、

学識者、学生、マスコミなど

参加料無料

主催：「都市交通フォーラム@関西」実行委員会



都市交通フォーラム@関西のご案内

拝啓 皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は私どもの活動に対し格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

NPO法人 KOALA（都市創生交通ネットワーク@関西）は2007年に設立以来、関西における都市交通政策の拡充に向けて活動を続け、各地の鉄道存続活動や都市交通の改善に向けた提言活動を展開し、2013年には、全国の活動団体と連携し「交通政策基本法」の成立に繋げることができました。

この間、廃止予定であった南海貴志川線や阪堺線堺市内区間の存続、路面電車サミット大阪・堺大会の開催、京都市四条通の歩道拡幅実現など一定の成果はありましたが、人が主役となる持続可能な交通まちづくりは、まだまだ発展途上であるといえます。公共交通には、高齢者、障害者、インバウンドにとっても利用者の利便性の確保が不可欠です。また、公共交通やまちづくりには、利用者や住民の要望、要求だけでは実現しません。私たちは、事業者や行政と一体となった三位一体の市民協働の実現が必要であると考えています。

この度、関西地区の活動団体の皆様にお声をかけ「都市交通フォーラム@関西実行委員会」を立ち上げ、3年間（6回）の連続フォーラムを開催することといたしました。

つきましては、本主旨にご賛同を賜り、フォーラムにご参加をお願い申し上げます。ご参加者の所属、氏名を申込用紙にご記入の上、メールかFAXで事務局宛お願いします。

何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

参加申込書

所 属	
氏 名	連絡先(TEL/FAX) : (E-mail) :
所 属	
氏 名	連絡先(TEL/FAX) : (E-mail) :

（お預かりした情報は当実行委員会の目的以外では利用いたしません。）

連絡先 NPO 法人 KOALA 事務局
Tel/Fax 0774-46-3656
E-mail koala.lrt@gmail.com